

2021-22 年度RI 会長 シェカール・メータ (カルカッタ: マハナガールRC) 第2820地区ガバナー 新井和雄 (下館RC)

国際ロータリー 第2820地区(茨城) 第1分区 日立港ロータリークラブ週報



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために



2021. 7. 15
第 1979 回例会

会長 佐藤邦裕 会長レフト 山口憲生 幹事 菅原光雄

- 事務局 日立市大みか町 2-28-5 渚会館 TEL 0294-53-6411
- 例会日 毎週木曜日 12:30~13:30
- 例会場 美かの 日立市大みか町 6-14-12



今月は新年度のスタートの月です

会長挨拶 佐藤邦裕 会長



「雷三日梅雨明け」と言われておりますとおおり、間もなく梅雨明け宣言でしょう。それにしても最近の雨の降り方は強烈です。気象庁は大雨洪水注意報から大雨特別警報までの5段階で注意を呼び掛けています、しかし、毎年必ずと言っていいほど災害が発生してしまいます。地球温暖化などが原因ではと言われて数十年も経っています。河川等の洪水対策等、取れるべき対策に万全を期し、なおかつ温暖化対策も個人、企業、国政国策、そして我々ロータリークラブも取り組んでいかなければなりません。本年度、環境保全事業として2820地区全体、全国、全世界で海岸清掃活動の実施が9月12日(日)に予定されております。これを機会に地球温暖化や環境問題に更なる意識を持ってまいりましょう。

私事ですが、私の遊びは、海、空、グリーンと全てがアウトドアプレーです。「今の梅雨時に家に閉じ込められた毎日が続くとストレス溜まる」と家内に言ってしまったら、家内曰く「私はもっと溜まってしまいます」とのこと。失敗! 「言動、行動は相手側に立ってチョット考えてから」と思った梅雨末期の我が家でした。

開会点鐘 佐藤邦裕 会長
R ソング 「我等の生業」

例会報告

開会点鐘 佐藤邦裕 会長
R ソング 「我等の生業」

本日のビジター紹介 今野紀仁 親睦活動委員長

本日はいらっしやいません。

出席報告 鈴木崇久 SAA

会員数	出席数	出席率
37	24	68.57%
出席免除者数	前回訂正	合計出席率
4(本日出席2名)	11	100.0%

本日の食事メニュー: うな重

にこにこBOX 報告 鈴木崇久 SAA

目標 1,408,000 円
本日のご芳志 5,000 円
人頭分担保金 56,000 円
トータル 248,000 円

幹事報告 菅原光雄 幹事

【受信書簡・メール】

- ・静岡県熱海市伊豆山の土石流による被害に対し、第2820地区より熱海豪雨災害支援金送金のご報告
- ・ハイライトよねやま 256号
- ・2021.8月号 コーディネーターNEWS
- ・みなみひまわり通信 7月号

委員会報告

【菅原光雄幹事】

7月29日(木) 18時より玉の井において第1回情報集会開催を予定しています。新型コロナウイルス対策を徹底し実施したいと思います。

本日のプログラム 第3回クラブ協議会
委員会事業計画発表II

佐藤邦裕会長

会員増強委員会 勝山起一 委員長



1. 活動方針

ロータリークラブの更なる活性化のため会員増強は、常に必須条件であります。クラブの精神に共感を覚える市民の方々を増やし会員維持・増強につなげて参ります。また、全会員に増強の意義を理解して頂き会員一人ひとりの協力のもと活動して参ります。このことを基準に『純増2名』を目標に、委員相互の連携と全会員の協力により目標達成に努力します。

2. 事業計画

- 1) クラブ全会員の知人等に見込みある人材をリストアップして名簿の作成をします。作成後、適任な会員と共に入会の勧誘に努めます。
- 2) 会員増強は永遠のテーマであり、各会員がクラブの未来を考え各自が増強委員であるという認識を持ってもらい、年度を超えて継続的に増強に努めるよう啓蒙します。
- 3) 例会での会員勧誘の情報発信、地域在住の会員を中心に友人、知人へのクラブのアピールに努めます。

3. 予算

新会員・花束・帽子	30,000 円
合同委員会会議費	100,000 円
その他	6,000 円
合計	136,000 円

インターアクト委員会 勝山起一 委員長

1. 活動方針

2021-22 年度 RI テーマ『奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために』に基づき、インターアクトからローターアクトへ、ローターアクトからロータリアンへといった道筋を築くにあたり、スタートであるインターアクトの扉を、それぞれが一緒になって開く機会を創り、そして進むことができる活動を支援します。また、2820 地区インターアクト委員長による年次計画を踏まえ、関連する委員会との緊密な連携を図りながら、インターアクターの成長と未来のために活動します。

2. 事業計画

- 1) 茨城キリスト教学園高等学校との相互理解を深めるための会議を開催する。
- 2) 学園内のインターアクト活動を活性化させる

ため、ロータリアンとして積極的な支援を行うとともに、インターアクターを例会に招待し、インターアクト活動の計画・実績を紹介することで、相互理解を深める。

- 3) 新型コロナウイルス感染対策のため、例年実施されていた共同奉仕活動は中止となりました。With コロナ時代の奉仕活動のあり方をインターアクターと共に考えたいと思います。

〈中止される活動〉

- ① 覚せい剤等薬物乱用防止キャンペーン
(大みか祭り開催中止)
- ② 台湾研修旅行
- 4) 高齢者施設への慰問 (特別養護老人ホーム「成華園」等) 検討中

3. 予算

インターアクト分担金	100,000 円
年次大会参加	113,000 円
交流会・会議費	60,000 円
合計	273,000 円

情報広報委員会 平田伸一 委員長



1. 活動方針

今年度は RI テーマとして「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」が掲げられ、2820 地区の地区スローガンに「< Think Globally Act Locally > 地球の未来を思い地域社会に貢献しよう」が挙げられています。当クラブにおいても同様の目標が掲げられており、それらを実現させるためにも、クラブ内における情報交換と共有、並びに、クラブ外、特にロータリアン以外の人々に対する積極的な情報発信を続けていきたいと思ひます。そうすることで、ロータリークラブに対するイメージと認知度の向上につなげていきたいと思ひます。皆様のご協力をよろしくお願ひいたします。

2. 事業計画

- (1) 活動の基盤となる例会においては、会員同士が活発な情報・意見交換ができるよう、SAA(会場監督)とも協力し、雰囲気づくりに努めます。
- (2) 地区研修やロータリーの友の情報を活用し、活きた情報を例会で提供するよう努めます。また、入会歴の若い会員とベテラン会員との交流の場としての会員研修を継続します。
- (3) ロータリーの友への寄稿やホームページによ

る情報発信の他、特にロータリアン以外の人々への広報を念頭に、マスメディア（新聞、TV、ケーブルTVなど）への情報発信チャンネルの拡大に努めます。

- (4) 昨年リニューアルしたホームページを更に充実させることを検討し、会員さらには地域の閲覧者の増加を図る。活動内容を地域に発信しクラブの認知度を上げる。

3. 予算

新会員研修費	20,000 円
HP 管理費	100,000 円
合計	120,000 円

会報雑誌委員会

松橋好徳 委員長



1.活動方針

今年度 RI テーマ「"SERVE TO CHANGE LIVES "奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」、地区スローガン「"Think Globally, Act

Locally"地球の未来を想い 地域社会に貢献しましょう」を踏まえ、「クラブ会報」で情報の記録・共有を行います。また、会長方針を踏まえ、当委員会の活動を通じてクラブ活動の活性化に貢献します。更に、「ロータリーの友」や「ガバナー月信」等の公式地域雑誌の内容について会員の関心を喚起すべく紹介に努めます。

2 事業計画

- 1) 会報は、事務局と連携し、原則として毎週例会日（木曜日）に発行します。奉仕活動、各種行事、家族懇親会等のクラブ活動状況や話題が会員及びご家族にタイムリーに伝わるように努めます。会報用紙は A3 版二つ折り、裏表両面で 4 ページを原則とします。但し、掲載内容が多い場合は増ページも検討します。会報校正は、会報作成ノウハウの伝達・蓄積を図りながら会報・雑誌委員会委員が輪番（3 ヶ月単位）で行います。また、編集後記は会報発行毎に委員の輪番で対応します。各委員会・委員は、活動状況等の原稿作成（例会発表後の提出含む）にご協力の程、宜しく願い致します。
- 2) クラブ例会で定期的に「ロータリーの友」や「ガバナー月信」の記事内容の紹介に努めます。
- 3) 「ロータリーの友」にクラブ事業記事を投稿し、記事を通じてクラブ活動の PR と活性化に努めます。

3. 予算 用紙代 10,000 円

奉仕プロジェクト委員会

小泉浩一 委員長



1. 活動方針

2021-2022 年度の RI テーマ「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」に基づき、ロータリーの基本理念であります奉仕活動を効率よく且つ充実したものとするべく、職業奉仕、社会奉仕、青少年奉仕、インターアクト、国際奉仕の各委員会が連携し、充実した活動が実践できるよう管理運営を務めます。

2. 事業計画

所属の各委員会事業計画が円滑に実施できるよう、必要に応じて会議を開催し、委員会相互の連携を図ります。

職業奉仕委員会

照沼明美 委員長



1. 活動方針

職業奉仕は、ロータリーの基本概念をなす奉仕活動であり、ロータリアンは自己の職業を通して少しでも地域社会に貢献できるロータリアンになるため「四つのテスト」を常に意識し自己の道徳水準を高めて活動していきます。

2. 事業計画

- 1) 月初め例会で「四つのテスト」を掲げて、唱和し奉仕の精神の一層の理解を深めます。
- 2) 会員が自己の職業に誇りを持ち、お互いの職業の理解を深めるため、自らの職業について「卓話」「私と RC」等の時間を利用し紹介していただきたいと思えます。
- 3) 10 月に、会員会社の模範社員に対し「優良従業員表彰」を行います。
- 4) 同時期に、地域内で職業を通じてボランティア活動を行っている方を対象に「地域ボランティア表彰」を行います。
- 5) 他の職業を理解し視野を広めると共に意識の向上を目的とし「職場見学」を実施します。
- 6) 奉仕プロジェクト委員会を中心に、他の関係する委員会と連携協力し、クラブとして効果的プロジェクトの推進にあたります。

社会奉仕委員会

菅原光雄幹事

1. 活動方針



今年度 RI テーマ「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」、そして 2820 地区スローガン「Think Globally Act Locally」地球の未来を想い 地域社会に貢献しよう」を踏まえ、佐藤邦裕会長が定める活動目標達成のために、職業奉仕・青少年奉仕など他の委員会と協調した社会奉仕委員会の活動を推進します。

2. 事業計画

- 1) 「ロータリー奉仕デー」2820 地区として池田パストガバナーが取り組みを始めた、190 キロにわたる茨城の海岸線を地域内クラブがグリーン作戦を実施する「2021 茨城海岸美化プロジェクト」の実施が決定しました。実施日は9月12日(日)、第1分区は伊師浜海岸を清掃します。当クラブは第1分区のホストクラブであり、会員全員参加を目指します。
- 2) 例年「大みか祭り」に合わせて薬物乱用防止街頭キャンペーン活動を実施してきましたが、今年は新型コロナウイルス感染予防対策として大みか祭りが中止のため取りやめとなりました。
- 3) 特別養護老人ホーム成華園をインターアクト委員会と共に訪問し交流します。
- 4) 自然災害地域への支援に協力します。
- 5) 「地域への貢献」として、市内で開催されるイベント等に積極的に参加協力します。
- 6) その他、社会奉仕委員会として必要と認めた奉仕活動を適宜検討し、関連委員とも連携して推進します。

3. 予算

自然災害地への義援金	80,000 円
美化プロジェクト	30,000 円
イベント寄付	120,000 円
合計	230,000 円

青少年奉仕委員会

吉成公一委員長



1. 活動方針

将来を担う青少年が、将来に夢と希望を持ち、自らの力で実現させていく自主性・自立性を育み、様々な人との関わりにより社会性を身につけられるように、インターアクト活動や中学校野球・女子バスケットボール大会、地区ライラセミ

ナー等への参加を促し、お互いが触れ合う場を提供し、リーダーシップと奉仕の心が芽生えるよう支援してまいります。

2. 事業計画

1) 地域中学校支援

① 「第 21 回 日立港 RC 杯中学校野球大会」(2022/3 月予定)

日立市南部地区の 4 中学校(泉丘、河原子、台原、久慈)と他地域の中学校数校による野球大会。会場：日立市民球場

② 「第 9 回 日立港 RC 杯中学校女子バスケットボール大会」(2022/3 月予定)

日立市南部地区の 6 中学校(泉丘、河原子、台原、久慈、坂本、茨城キリスト)による女子バスケットボール大会。

会場：未定(中学校体育館)

2) 地域スポーツ少年団支援

第 6 回 風神杯小学校バレーボール大会への協賛(2021/11 月予定)

会場：久慈サンピア日立体育館

3) 茨城キリスト教学園高校インターアクトクラブ支援

特別養護老人ホーム成華園との交流

4) ローターアクトクラブ支援

茨城県北ローターアクトクラブとの連携および支援

5) 日立市内青少年育成団体等支援

日立市青少年育成推進協議会への支援

6) ひたち郷土かるた大会の協賛(2022/1 月予定)

7) 地区行事への参加

① 地区青少年奉仕研究会

会場：ホテル・ザ・ウエストヒルズ(2021/7/18)

地区ライラセミナー 会場：未定

3. 予算

No.	事業内容(内訳)	金額(円)
1	中学校野球大会競技費	88,000
2	中学校女子バスケットボール大会競技費	27,300
3	風神杯小学校バレーボール大会協賛金	30,000
4	ローターアクトクラブ支援金	81,000
5	RYLA セミナー登録料	42,000
6	日立市青少年育成推進協議会費	5,000
	計	273,300

ロータリー財団委員会 菅原光雄幹事 代読

1. 活動方針

RI 会長、地区ガバナー及び会長方針に則り、R 財団の事業内容及び仕組みなどについて会員への情報提供と寄付金を通じて、人々の健康状態の改善、教育支援、貧困救済に努め、世界理解、親善、平和に貢献いたします。

2. 事業計画

- 1) ロータリー財団寄付の増進:年次寄付は地区方針に則り、1人130ドル、さらにポリオプラス撲滅キャンペーンとして1人20ドルを目標とします。今年度も実質会員100%フェローを目指して特別寄付の拡大に努めます。さらに新ベネファクター1名の輩出及び「100%財団友の会クラブ」と「毎年あなたも100ドルをクラブ」の受賞を引き続き目指します。
- 2) マッチングファンド(ロータリー財団・寄付者への10%補填)を継続します。
- 3) ロータリー財団奨学生の推奨:地域内より、国際親善奨学生の推薦に努める。
- 4) 地区補助金、グローバル補助金の活用推進:地区補助金は当クラブ重点プログラム「少年奉仕」について(具体的には南部地区の中学校スポーツ大会他)補助金活用する。グローバル補助金は当クラブには国外の提携 RC する余裕がないため見合わせているが、他クラブ動向に注視し今後の課題としたい。

3. 寄付金・募金目標 (会員数 37 名)

普通寄付 (ポリオプラスを含む)	5,550 ドル
ベネファクター (1名)	1,000 ドル
合計	6,550 ドル

米山記念奨学会委員会 太田秀夫 委員長



1. 活動方針

地区ガバナー及び会長方針に則り、米山記念奨学会の事業内容及び仕組みなどについて会員への情報提供をはかり、寄付金を通じて米山記念奨学生に対して物心両面の支援を行う。今年度は中国からの奨学生「馬 雯」(マブン)さんの世話クラブとなっているので皆さんのご協力を特にお願いしたい。

2. 事業計画

- 1) 米山記念奨学会への寄付は地区方針に則り一人25,000円以上を目標にする。

- 2) 特別寄付者を募ります。
- 3) 例会等で米山奨学会の歴史、活動状況の勉強会を実施する。
- 4) 米山記念奨学生「馬 雯」(マブン)さんへの支援を特にお願いする。
- 5) 第1分区の米山記念奨学生は4人おり、今年度は当クラブが幹事であることから特に分区内の世話クラブ、準世話クラブ間の横連携による活性化を図る。

3. 寄付金・募金目標

1. 普通寄付 (クラブ寄付) 185,000 円
2. 特別寄付 (功労者) 740,000 円
- 合計 925,000 円
4. 2021-2022 年度米山奨学生及び世話クラブ
馬 雯 (マブン) (女)
茨城大学工学部 博士課程
世話クラブ (日立港 RC) カウンセラー (太田秀夫)
準世話クラブ (日立中央 RC) カウンセラー (深谷政幸)

閉会点鐘 佐藤邦裕 会長

第1分区ガバナー補佐紹介 鈴木 稔

(月信 2021.7月号)

昨年の11月にクラブの推薦があり、ガバナー補佐就任の内示を頂いて以来、早くも12月3日には新井ガバナーエレクト指導による第1回のガバナー補佐・総括委員長合同会議があり、先ず役職の責任の重さを痛感致しました。この未曾有のコロナ禍の制約の中で準備万端、新井エレクト以下各役員の皆様の、利他の愛情と真剣なまなざしに感銘し、「私に出来ることなら…」と決意致しました。手元にある「ロータリー情報マニュアル」を読み返しながら(2005年版)新たに勉強の毎日です。今年に入って、新井ガバナーエレクトの3大セミナーである地区チーム研修セミナー(DTTS)、会長エレクト研修セミナー(PETS)、地区研修協議会(DTA)に参加し、研修を重ねるとともに、5年ぶりに再会した地区の旧友たちや教えを頂いた多くのパストガバナーの方々との出会いを楽しんでおります。一日も早くコロナ禍が終息し、またみんなで肩

組んで行動し、膝つき合わせて語り合い、友情を深めたいものです。

我が第一分区は北から北茨城ロータリークラブ、高萩ロータリークラブ、日立北ロータリークラブ、日立ロータリークラブ、日立中央ロータリークラブ、日立南ロータリークラブ、そして日立港ロータリークラブの7クラブがあります。私がクラブ会長をしたときの第1分区のガバナー補佐は現在地区のクラブ奉仕総括委員長の大高さんでした。5回ほどの会長・幹事会で本当にいろいろお世話になり、学ばせて頂きました。私にとっての直接触れることのできた補佐の形です。少しでも近づけるよう努力したいと思います。

私の役割は地区の7クラブと新井ガバナーとのパイプ役が第一です。ガバナーの方針、地区全体への真摯な思いを分区内のクラブに忌憚なく伝え、またクラブの要望、意見、提案などをガバナーに届けることが求められます。それに分区内の会員基盤強化の支援、各クラブの戦略計画の推進・主導ロータリー賞の全クラブの獲得、ロータリー・クラブセントラルの活用・推進、奉仕/青少年プロジェクトの創出・充実など課題は山積ですが、各クラブの会長・幹事さんの助けを借りて、ひとつひとつ達成出来たらと思います。年はとってても、経験が十分とは決して言えません。甘言、辛口のすべてを糧にして務めたいと思いますので、どうか一年間よろしくお願いいたします

今週の会場の花
 'ピンク色のガーベラ'
 花言葉：感謝



その他のお知らせ・連絡事項

★★ 行事の申込受付案内 ★★

◆ 情報集会

7月29日(木) 取りやめ

◆ 夏の休日親睦ゴルフコンペ

8月29日(日) グランドスラムCC 西コース
 ご出欠の申込みは、例会場受付または
 電話・メールにて事務局まで!!!

今後のスケジュールのご案内

- 8月5日(木)例会 12:30~ 美かの
 「環境・衛生を考える① 下路健次郎 様」
- 8月12日(木)休会 (定款第6条第1節(C)項)
- 8月19日(木)例会 12:30~ 美かの
 「出前卓話 古河東RC 柿沼利明 様」
 「私とRC 五来美奈さん」
- 8月26日(木)例会 12:30~ 美かの
 「会員卓話 額賀儀秀さん」
 「私とRC 神山靖基さん」
- 9月2日(木)例会 12:30~ 美かの
 「環境・衛生を考える②」

編集後記

大甕駅からの緩やかな坂道、運動不足解消のために徒歩通勤を始めて3か月半、体重減を期待するも全く変化無。でもすれ違う人達や景色は確実に変化している。毎日すれ違うあのカップル、恐らく夫婦。朝から仲良し、しっかり手をつないで駅に向かう。最近手をつながない日が増えてきた。気温のせいか、それとも別の理由か。集団登校の小学生、3~4年生くらいの女の子二人。毎朝何か言い合っている。喧嘩ではない。ただ、仲良しにも見えない微妙な雰囲気。先週から片方の女の子のお母さんが登場。流石大人、雰囲気一転、和気あいあいで一安心、でもお母さん、この先ずっと同行できるか、そっちが心配。歩き進めて、左に日立オリジンパークの工事現場。行き交う工事車両もなくほぼ完成。毎朝挨拶を交わした車両交通整理のお兄さんの姿もない。何処か別の場所で立っているのか。失業していなければよいが。いつまで続くか、朝の妄想散歩。日差しが辛くなりました。(か)

発行：日立港ロータリークラブ（翌例会日）

編集：会報・雑誌委員会

松橋好徳 糸賀正俊 五来美奈

神山靖基 中野紀子（事務局）

URL： <http://www.hitachi-ko-rc.com>

E-mail： info@hitachi-ko-rc.com